

# 高度な専門性を備えた

# アクチュアリーだからこそ、

# 女性がスキルとキャリアを築き活躍できる

数理的な素養と専門性を駆使し、生命保険会社・損害保険会社・信託銀行など、金融業界の様々な分野で活躍するアクチュアリー。保険商品の多様化・複雑化、リスク管理の高度化、海外M&Aなどを背景に、近年ますますプレゼンスが高まっている職種のひとつだ。出産・育児などのライフイベントを経てもキャリアを途切れさせることなく働き続けられることから、理系女性が増えつつあるアクチュアリー。その仕事内容やキャリアの可能性を紹介する。

## 数理のプロフェッショナルとして 活躍フィールドが拡大

アクチュアリーは数理的な手法を活用して、例えば保険会社では保険料の算定や決算など会社の事業を支える重要な仕事を担います。保険料の算定にあたっては、様々な統計データを用いて、発生率（死亡や入院の割合、事故発生者の割合等）や予定利率（契約時に約束する運用利回り）などを設定するのがアクチュアリーの仕事です。決算においては、単に計算するだけでなく、定量的に分析したことを経営陣に提言するのも重要なミッション

です。

また、この10年程度の間にはリスク管理分野へ活躍フィールドが大きく広がっています。最近のリスク管理は、リスク（利益の変動幅）とリターン（期待利益）のバランスをコントロールし企業価値を最大化するといったより複雑な管理手法が採用され、アクチュアリーは様々な手法を用いてこれらを定量的・定性的に評価・分析し、会社の健全な経営を支えています。加えて、近年は経済環境が非常に不安定であるため、環境変化をスピーディーに把握してリスク管理手法を高度化していくことも求められています。



## 数理的素養をベースに、 強みを見つけ磨いていける

入社後、私は決算・収益管理、商品開発、リスク管理、グループ保険事業（海外・国内子会社、企業年金数理といったアクチュアリーの業務を一通り経験しました。現在は、主計グループという部署で決算を担当し、生命保険会社における損益状況の算出などを行っています。社内を見渡しても、ここまで色々な業務を経験しているアクチュアリーは少なく、幅広い経験から得られた知見を活かせるのが私の強みです。

アクチュアリーと一口に言っても、その個性は様々です。プログラミングが得意な人、情報アナテナが高い人、周囲を巻き込むことが得意な人、特定の領域を極める人、幅広い領域を経験する人など、多様な強みを築き発揮できる職業だと思います。

## 専門性の高い仕事だからこそ、 女性がキャリアを築きやすい

私はこれまで2回産育休を取得し、復職後は時短勤務で働いています。女性の中には産育休によるキャリアの断絶など不安を感じる方が多いかもしれませんが、私には、私はアクチュアリーだからこそ、復職しやすかったと感じています。

アクチュアリーは専門性が高く、資格科目が7科目あるため資格取得にも一定の時間がかかります。そのため、コツコツと積み上げたスキルや経

験は簡単に崩れませんし、性別関係なく数理のスペシャリストとして評価してもらえます。だからこそ、産育休で少し職場を離れても居場所がなくなる心配はなく、安心して復職できます。

女性アクチュアリーはまだ少ないですが、少ないからこそ企業の垣根を超えた横のつながりを作りやすいという利点もあります。私は日本アクチュアリー会の活動を通じて他社の女性アクチュアリーとつながり、時々食事に行つてプライベートやキャリアのことなどを情報交換しています。最近では、就活で女性アクチュアリー同士のつながりを作り、入社後も交流が続いている例や、社内外で産育休から復帰して働き続けている事例も増えてきています。

### Profile

加藤 由起 (かとう・ゆき)

日本アクチュアリー会 正会員  
早稲田大学大学院  
先進理工学研究所  
物理学及応用物理学専攻 修士

## 男女差がない職業だからこそ、 女性アクチュアリーが増加する 可能性がある

日本アクチュアリー会の女性正会員は、近年増えてきていますが、正会員全体に占める割合はまだ数%と少ないです。しかし海外に目を向けると、アメリカでは女性アクチュアリーが20〜30%を占め、CEOなど要職に就いている女性もたくさんいます。

日本においても、アクチュアリーは活躍できる領域が今後も広がる可能性のある専門職で、女性に限らず売り手市場です。資格職であり専門性も高く、企業の人材需要は今後も増えていくでしょう。アクチュアリー試験は科目単位で合格していけばいいため、ライフイベントを挟んで資格取得に挑戦することも可能です。変化の激しい時代ですが、日本アクチュアリー会が開催する教育活動にはオンラインで参加できるため、育児中でも最新動向をキャッチアップすることができます。

そしてアクチュアリーは多くの企業で本社での勤務になるため、転居を伴う人事異動はほとんどなく、ライフプランが立てやすいでしょう。また、福利厚生が充実している会社が多く、安心してキャリアを歩んでいける環境もあります。

アクチュアリーは、世の中に認められる安定した資格でありながらも、新たなフィールドにもチャレンジできる仕事です。興味がある方は、ぜひチャレンジしてください。

